

韓国・春川教育大学校との 短期学生交流研修参加者募集



日韓双方向の訪問研修による、濃密な
文化と教育の国際交流体験プログラム

●8月—韓国で異文化体験

- 春川教育大学校の韓国人学生とペアを組み、現地文化を体験。
- 現地ではペアの韓国人学生と滞在。
- 本学教員が引率。

●2月—日本文化の紹介

- 春川教育大学校の韓国人学生が京都教育大学を訪問・滞在。
- 国内研修プログラムの企画・立案から実施を体験。

募集人数：**6名**（応募者が多数の場合は、書類選考）

現地研修：平成30年8月16日(木)～23日(木)〔7泊8日〕

国内研修：平成31年2月12日(火)～19日(火)〔7泊8日〕

応募条件：8月の現地研修及び2月の国内研修の全日程に参加できること。

参加費(目安)：現地研修—8万円程度／国内研修—3万円程度

・日本学生支援機構奨学金7万円の給付可能性あり

詳細については学生課3番窓口にて要項を配布しています。



応募締切—4月20日(金)17時

提出先：学生課3番窓口

平成30年度春川教育大学校(韓国)との短期学生交流研修に関する学生募集要項

国際交流委員会

本学と協定校の韓国の春川教育大学校と学生交流プログラムを実施します。隣国の教育大学の学生と行き来しながら親しく交流するという計画ですので、人生の糧ともいえる大変すばらしい経験になることと確信しています。このプログラムに関する理解と熱意のある学生を募集します。

■プログラムの概要

●日時（現地研修）：平成30年8月16日（木）から23日（木）までの7泊8日

（国内研修）：平成31年2月12日（火）から19日（火）までの7泊8日

●このプログラムは「現地研修」と「国内研修」がセットになっています。

（現地研修）：

8月16日出発。ソウル経由で春川（チュンチョン）へ。

春川教育大学校の学生とペアを組み、大学内の学生寮で生活を共にします。翌日より、春川教育大学校の教授陣による小学校教育に関する授業を受講したり、韓国伝統文化の体験を行ったりします。さらに週末を利用してペア学生と共に韓国の歴史や生活文化の探求等を行います。

なお、全日程を教員が引率します。

（国内研修）：

2月12日からの8日間、8月の現地研修でペアとなった韓国人学生が日本を訪問します。本学の国際交流会館に滞在して、寝食を共にしながら日本語研修と適宜日本文化探訪の案内等を行います。滞在中の研修プログラムの一部については参加学生に企画立案をしてもらいます。

●単位取得：このプログラムは「異文化理解研修（韓国）」として単位取得の対象（通年・1単位）とすることも可能です。（詳細はシラバスを参照）

●参加費用：現地研修－8万円程度／国内研修－3万円程度

〔現地研修－韓国への航空賃・空港使用料・旅行保険代、空港への交通費、ソウル市内での研修費・食費など／国内研修－期間中の食費、交通費など〕

■奨学金：このプログラムは、平成30年度留学生交流支援制度（短期派遣）申請プログラムに採択されています。下記の条件に適合する参加者のうち成績上位者には、1人につき70,000円の奨学金が支給されます。

○成績証明書の成績評価係数が2.30以上（新入生は出身高校の成績評価が3.2以上）で、世帯の収入が907万円以内の者。

※成績評価係数が2.30に満たない場合でも奨学金の支給が可能な場合があります。詳細は下記担当にお尋ねください。

■募集要項

●募集人数：6名（応募者多数の場合は、書類選考により参加者を決定）

●応募条件：8月の「現地研修」および、2月の「国内研修」に全日程参加できること。

●提出書類：①短期学生交流研修参加申込書

②成績証明書（新入生は高校の成績証明書）※奨学金の支給希望者のみ

③同一生計世帯全員の源泉徴収票 ※奨学金の支給希望者のみ

●提出期限：平成30年4月20日午後5時 学生課3番窓口まで

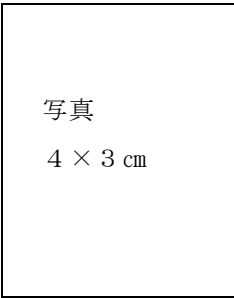
〔問い合わせ・書類提出先：学生課3番窓口〕

平成 30 年度春川教育大学校との短期学生交流研修参加申込書

記入年月日 平成 30 年 ____ 月 ____ 日

現地研修期間：平成 30 年 8 月 16 日（木）～ 8 月 23 日（木）7 泊 8 日

国内研修期間：平成 31 年 2 月 12 日（火）～ 2 月 19 日（火）7 泊 8 日



研 修 先：春川教育大学校（韓国：春川市）

1. 氏名： _____（ローマ字表記） _____

2. 課程／コース・専攻等： _____ 回生

学籍番号： _____

3. 性別： 男 ・ 女 (指導教員氏名) _____

4. 生年月日（西暦）： _____年 ____月 ____日生

5. 現住所：〒 _____

(電話) _____ (携帯電話) _____ (FAX) _____

(添付ファイルの届く PC の e-mail アドレス) _____

(携帯 e-mail アドレス) _____
※パソコン、携帯電話のメールアドレスは両方とも記入してください。

6. 帰省先（留学中の連絡先）：（電話） _____（FAX） _____

〒 _____

7. 学歴：

_____ ～ _____：（高等学校） _____

_____ ～ _____：（その他） _____

_____ ～ _____： _____

_____ ～ 現 在： _____

8. 外国語能力（語学力を自己評価し、該当欄に○印をつけてください。）

	英 語				ハ ン グ ル				その他の外国語 _____ 語				その他の外国語 _____ 語			
	優	良	可	不可	優	良	可	不可	優	良	可	不可	優	良	可	不可
読む力																
書く力																
聞く力																
話す力																
*その他 特記事項																

* TOEFL 等の語学能力試験を受けた場合

試験名： _____ 受験年月： _____年 ____月 得点： _____

9. 外国留学／語学研修／旅行経験等：

<留学 3カ月以上のもの>

留学期間： 年 月～ 年 月

留学国名： _____ 留学機関名： _____

経費の負担先： 私 費 その他 (_____)

<語学研修 3カ月以下のもの>

研修期間： 年 月～ 年 月

研修国名： _____ 研修機関名： _____

<外国旅行 観光等>

_____年_____月 (_____日間) 国名： _____ 目的： 観光 その他(_____)

_____年_____月 (_____日間) 国名： _____ 目的： 観光 その他(_____)

10. 所持旅券（所有している場合）：

旅券番号： _____

発行年月日： _____年_____月_____日 有効期限： _____年_____月_____日まで

11. 取得資格／特技／趣味（自由に記述してください。）

12. 健康状態：

良好（特に問題なし）

その他 留意する既往症がある場合（病名等： _____）

アレルギー等注意を要する（具体的に： _____）

13. 日本学生支援機構以外からの奨学金の受給について：

受給している（月額： _____ 円）（機構または団体名： _____）

受給していない

14. 研修を希望する理由等：

目的(学習・経験したいこと。)、韓国への関心や語学の学習等を記入してください。

[提出期限] 平成30年4月20日(金)午後5時までに学生課3番窓口提出すること。

学部1回生、大学院1回生の方のみ回答してください。

京都教育大学を受験した際に使用した、成績証明書等を日本学生支援機構海外留学支援制度（協定派遣）奨学金支給審査のために利用しても構いませんか。

はい / いいえ

署名 _____